

2022 年度業務実績報告書

提出日 2022 年 12 月 30 日

1. 職名・氏名 ペロフ アンドレイ

2. 学位 学位 Doctor of Economic Sciences (経済学博士)、専門分野 経済、授与機関 ロシア連邦教育・科学省最高資格審査委員会、授与年月 2010 年 11 月

3. 教育活動

<b>(1) 講義・演習・実験・実習</b>	
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 ロシア経済論 (2 単位 毎年開講) 2 年生 (2003 年度以前～現在に至る)	
② 内容・ねらい ロシア経済の現状と課題、ロシアにおける市場経済改革、世界経済でのロシアの役割の理解を深める	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 PPT 及び PREZI プレゼンテーション・ソフトウェアの利用、講義レジュメの作成・配布、中間テストの実施、映像教材・ビデオの利用、日ロ経済関係ニュースの紹介	
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 移行経済論 (2 単位 毎年開講) 3 年生 (2003 年度以前～現在に至る)	
② 内容・ねらい 経済体制の国別モデル、体制比較の基準などを説明し、旧社会主義諸国における社会経済改革について理解を深める	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 PPT プレゼンテーションの利用、講義レジュメの作成・配布、中間テストの実施、映像教材・ビデオの利用、体制転換諸国経済関係ニュースの紹介	
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 研究演習 I (4 単位 毎年開講) 3 年生 (2003 年度以前～現在に至る)	
② 内容・ねらい 東欧・ロシア・アジア社会主義諸国における経済改革、国際経済関係への影響、ロシア経済の将来について理解を深める	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 学生による報告、教材検索の説明、レジュメの作成、映像教材・ビデオの利用、東欧・旧ソ連諸国経済関係ニュースの紹介、ネットによるロシア学生との意見交換 2022 年 12 月 1 日、3・4 年生は山崎ゼミ学生と共にロシア産の材料を輸入している UACJ 社の福井工場を見学。メリットは、グローバル企業の活動・経営に関する知識を深めるなどである。 【フィールドワーク等 1 件】	
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 研究演習 II (4 単位 毎年開講) 4 年生 (2003 年度以前～現在に至る)	
② 内容・ねらい 卒業論文及び卒業レポートのテーマを選択し、個別報告を中心に知識を広げていく。	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 問題設定に関する指導、データ分析の練習、中間レポートの実施 2022 年 12 月 1 日、3・4 年生は山崎ゼミ学生と共にロシア産の材料を輸入している UACJ 社の福井工場を見学。メリットは、グローバル企業の活動・経営に関する知識を深めるなどである。 【フィールドワーク等 1 件】	

① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 外書購読 ロシア語 (2 単位 毎年開講) 2 年生 (2003 年度以前～現在に至る)
② 内容・ねらい 現代ロシア社会の現状について理解を深める
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ロシアの新聞・雑誌・統計局などのホームページからダウンロードした資料の利用、インターネットを通してロシアの社会情勢の紹介 2022 年 7 月 14 日、外書購読の学生はサンクトペテルブルグ国立経済大学 (ロシア) との学生と共に Zoom を通じて意見交換を実施。学生生活及び大学教育について英語・ロシア語・日本語で話した。メリットは、国際交流スキルの強化・ロシアの日常生活に関する知識などである。
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 ロシア経済特論 (2 単位 毎年開講) 大学院前期修士課程 1・2 年生 (2003 年度以前～現在に至る)
② 内容・ねらい 世界経済でのロシアの役割、ロシア地域経済及び日ロ経済関係の現状、ロシアにおける市場経済改革の理解を深める
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 PPT 及び PREZI プレゼンテーション・ソフトウェアの利用、講義レジュメの作成・配布、講義内容に基づいて議論を推進。
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 ロシア経済特論演習 (2 単位 毎年開講) 大学院前期修士課程 1・2 年生 (2005 年度以前～現在に至る)
② 内容・ねらい 修士論文作成を前提とした指導を行う
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 資料検索方法の紹介、英語・ロシア語資料の説明、データ分析の紹介
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 アジア経済最前線と地域経済 (旧名: 環日本海経済論) (2 単位 偶数年開講) 4 年生 (2022 年度後期) オムニバス講義
② 内容・ねらい ユーラシア経済圏におけるロシアのアジア地域の基本的な歴史と経済の現状を紹介し、地域経済の未来、環日本海交流の意義と役割をともに考える
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 PPT 及び PREZI プレゼンテーション・ソフトウェアの利用、講義レジュメの作成・配布、映像教材・ビデオの利用、ロシア極東地域経済関係ニュースの紹介 【ゲストスピーカー7人】
(2) 非常勤講師担当科目 日本経済論 ((2 単位 毎年開講) ロシア語、サンクトペテルブルク国立大学 (2019 年度の後期～現在に至る)

### (3)その他の教育活動

2022年7月14日、外書購読の学生はサンクトペテルブルグ国立経済大学（ロシア）との学生と共に Zoom を通じて意見交換を実施。学生生活及び大学教育について英語・ロシア語・日本語で話した。メリットは、国際交流スキルの強化・ロシアの日常生活に関する知識などである。

2022年12月1日、3・4年生は山崎ゼミ学生と共にロシア産の材料を輸入している UACJ 社の福井工場を見学。メリットは、グローバル企業の活動・経営に関する知識を深めるなどである。

【フィールドワーク等1件】

2022年12月20日、3年生はサンクトペテルブルグ国立経済大学（ロシア）との学生と共に MS Teams を通じて意見交換を実施。学生生活及び大学教育について英語・ロシア語・日本語で話した。メリットは、国際交流スキルの強化・ロシアの日常生活に関する知識などである。

## 4. 研究業績

### (1)研究業績の公表

#### ① 著書

#### ② 論文（査読あり）

「Социологические аспекты токийской Олимпиады」（ロシア語）「東京オリンピックの社会的側面」（単著）、『Japanese Studies in Russia』（Monthly magazine, Academy of Sciences, Russia）、2022、No.2、B5版、pp. 67-79. DOI: 10.55105/2500-2872-2022-2-67-79 Indexing: WoS (ESCI)

「Энергетика Японии, санкции и сахалинские проекты: вопросы взаимосвязи」（ロシア語）「日本のエネルギー状況、対ロ制裁とサハリンプロジェクトとの関係」（単著）、『Far Eastern Studies』（Monthly magazine, Academy of Sciences, Russia）、2022、No.6、B5版、pp.88-99. DOI:10.31857/S013128120023469-6 <https://pdv.jes.su/s013128120023469-6-1/> Indexing: WoS (RSCID)

【2本】

#### ③ 論文（査読なし）

#### ④ 学会報告等

「Цифровая трансформация в Японии и ее влияние на рынок труда」「日本におけるDXと労働市場への影響」（ロシア語）、International Remote Conference : Digital Technologies in Modern Economy, IV International Economic Conference, Nijnii Novgorod City, Nijnii Novgorod State University, 2022年2月16日、Zoom Presentation、報告A4で7枚、報告資料（PPT）15 slides.

<http://www.unn.ru/site/about/news/aktualnye-problemy-sotsialno-ekonomicheskogo-razvitiya-obsudili-v-iep-nngu>

「Participation in global value chains (GVCs) and recently implemented policies of Japan」（ロシア語）、International Remote Conference : Trade policy of and world's trade system in the time of COVID-19 pandemic, Saint Petersburg State University, 2022年3月18日、Zoom Presentation、報告A4で8枚、報告資料（PPT）21 slides

[http://worldec.ru/site/assets/files/1083/conference\\_programme\\_rus\\_eits\\_2022.pdf](http://worldec.ru/site/assets/files/1083/conference_programme_rus_eits_2022.pdf)

「Economic relations between Russia and Taiwan」（英語）、International Remote Conference : The 6th Asia Future Conference, Chinese Culture University, (Taiwan), 2022年8月27-28日、Zoom Presentation、報告要旨A4で3枚、報告資料（PPT）12 slides

<https://www.aisf.or.jp/AFC/2021/conference-program/>

<p>「Energy Situation in Japan and Sakhalin Shelf Development Projects」(ロシア語)、International Hybrid Conference : Japan: Civilization, Cultural History, Language, Saint Petersburg State University, 2022年10月14-15日、Zoom Presentation、報告A4で7枚、報告資料(PPT)6 slides  <a href="https://orient.spbu.ru/index.php/ru/novosti/novosti-konferentsij/arkhiv-novostej/2200-programma-mezhdunarodnoj-nauchnoj-konferentsii-yaponiya-tsivilizatsiya-kultura-yazyk">https://orient.spbu.ru/index.php/ru/novosti/novosti-konferentsij/arkhiv-novostej/2200-programma-mezhdunarodnoj-nauchnoj-konferentsii-yaponiya-tsivilizatsiya-kultura-yazyk</a>          学会報告論集  <a href="https://orient.spbu.ru/images//knigi/Japan%202022.pdf">https://orient.spbu.ru/images//knigi/Japan%202022.pdf</a>          pp.549-555</p>	【4本】
その他の公表実績	
<b>(2)学会活動等</b>	
<p>学会での役職など          Eurasian Economic Cooperation 学会誌(ロシア)『Problems of Modern Economy』編集委員会副委員長、2013年8月～現在至る          北東アジア学会理事、2015年4月～現在至る          太平洋人材交流センター(PREX 大阪、大阪市)旧ソ連諸国研修アドバイザー、2015年8月～現在至る          ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所(ロシア、ハバロフスク市)特別兼任研究員、2015年10月～現在至る          サンクトペテルブルグ国立大学(ロシア)の経済雑誌『SPSU Journal of Economic Studies』編集委員会委員、2016年9月～現在至る          シキチブカル国立大学(ロシア)の経済雑誌『Corporate Governance and North Regional Economic Development』編集委員会委員、2019年1月～現在至る          サンクトペテルブルグ国立大学(ロシア)のアジア経済研究ラボラトリー上席研究員(Chief Researcher)、2018年1月～現在至る          サンクトペテルブルグ国立電子技術大学(ロシア)の経済雑誌『Innovations』編集委員会委員、2019年1月～現在至る          一般社団法人・東北亜未来構想研究所(INAF)理事、2021年3月～現在至る</p>	
<b>(3)研究会活動等</b>	
① その他の研究活動参加	
<b>(4)外部資金・競争的資金獲得実績</b>	
<p>【学外】          2021年度 在ロシア「Japan Tobacco International」国際関係研究助成 分担教員 「日本社会とデジタル化」、2021年10月～2023年10月</p>	
【学内】	
<b>(5)特許出願</b>	

## 5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
① 国・地方公共団体等の委員会・審議会
② 国・地方公共団体等の調査受託等
③ (公益性の強い) NPO・NGO 法人への参加
④ (兼業規程で業務と見なされる範囲内の) 企業等での活動
⑤ 大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等 投稿原稿の審査「Трансформации аграрного сектора Японии в рамках полномасштабной цифровизации」(ロシア語)「本格的なデジタル化の一環としての日本の農業セクターの変革」、 極東連邦大学の雑誌『Oriental Institute Journal』、2022年6月11日 BTCA (Business Tours for Central Asia、東京都)、キルギスタン IT 専門家の研修の講師、 日本経済の最新情勢に関する講義、2022年10月10日、研修生25名・BTCA 担当者2名が参加 BTCA (Business Tours for Central Asia、東京都)、キルギスタン中小企業経営者研修の講師、 日本経済の最新情勢に関する講義(前半・後半)、2022年11月27日、研修生(前半18名、 後半22名)・BTCA 担当者(前半3名、後半2名)が参加 太平洋人材交流センター (PREX 大阪、大阪市)、研修生のオンライン同窓会での参加、ロシア語での講義(日本の経済の最新状況)、2022年12月14日
⑥その他
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
(3)その他(個人の資格で参加している社会活動等)

## 6. 大学の管理・運営

(1)役職(副学長、部局長、学科長)
(2)委員会・チーム活動 福井県立大学経済学部予算・研究委員会、2021年4月～(委員長2022年4月～) 福井県立大学ソフトテニスサークルの顧問、2021年4月～ 福井県立大学経済学部昇任推薦委員会委員、2021年4月～ 福井県立大学1年生相談担当、2022年4月～ 福井県立大学経済経営研究編集委員会、2022年4月～
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など

## 7. 研究会活及び地域貢献の成果

ロシア書籍出版協会「2021年のベストブック」コンテストの「ベストテキストボックス賞」受賞、2022年6月9日、 <a href="http://aski.ru/ru/news/id-1493/">http://aski.ru/ru/news/id-1493/</a> <a href="https://www.econ.spbu.ru/ru/news-events/news/uchebnik-ekonomika-yaponii-pobedil-v-konkurse-aski-luchshie-knigi-goda-2021">https://www.econ.spbu.ru/ru/news-events/news/uchebnik-ekonomika-yaponii-pobedil-v-konkurse-aski-luchshie-knigi-goda-2021</a> 『日本経済』(ロシア語) 共著 2021年10月 サンクトペテルブルク国立大学出版(ロシア) 共著、(共著者) S・ペロジョロフ(編著)など12名、2章「ミクロレベルでの日本経済の特色」(B5版、pp.170-266)を担当
---